ネイパル森

春をテーマとした体験活動を通して、楽しく交流

はっぴーすぷりんぐ

1　事業のねらい

春をテーマとしたクラフトやお菓子作りなどの体験活動を通して、親子の絆を深めるとともに、家族同士の交流を図る。

2　事業の概要

■期日　R６.4.6(土)～7(日)　１泊２日
■対象　小学３年生～中学１年生及びその家族
■人数　13 家族 35 名
■場所　ネイパル森

3　プログラム

	13:00	13:20		15:30	17:30	18:00	19:00	19:30		22:00
4/6（土）	受付	開会式	活動①「イースター・チャレンジ」	活動②「春のクラフト」（アロマワックスバー）	夕方の集い	夕食	夜の集い	入浴 自由時間 活動④準備「エッグペイント」	就寝準備	就寝

	7:00	8:00	9:00	9:30		11:30	12:30		13:30		
4/7（日）	起床	朝食	清掃など	部屋点検 活動準備	活動③「春のお菓子づくり」（苺大福・三色団子）	昼食	活動④「エッグ・ハント」		ふりかえりアンケート	解散	

4　ねらいを達成するための活動の工夫

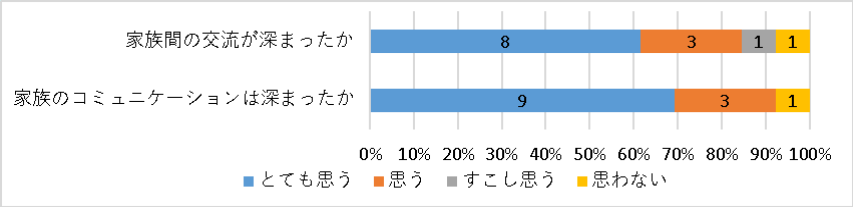
■対象年齢に合わせた活動内容の選定
・これまでは幼児から低学年を対象としていた。対象年齢を上げて新たな親子事業とするため、活動の難易度を上げることで、親子で共同作業して取り組む内容とし、会話したり、触れ合ったりする場面を多く設定した。

■家族同士が交流する場面の設定
・活動１「イースター・チャレンジ」では、家族同士でのゲームのほか、複数家族がチームとなり対戦するなど、体験活動を通して家族間で交流する場面を設定した。

春をテーマとした和菓子作り

春のイベントにちなんだ体験活動

5　事業の評価



■参加者アンケートから、
家族間の交流および家族のコミュニケーションどちらも肯定的な評価を得ることができ、「親子で取り組むがことができ楽しかった」「他の家族との交流もできた」等の声があった。

6　ねらいを踏まえた成果と課題

●アンケートでは「改めて子どもを愛おしいと感じた」「子どもの成長を感じることができた」「仲よくなった家族とまた親子事業で会う約束をした」との声からも、ねらいが概ね達成できた。
○幅広い年齢層や運動能力の差を踏まえ、無理なく安全に楽しめるような配慮や活動内容を工夫する必要がある。

企画のポイント

対象年齢に合わせたプログラムの選定。参加家族同士が交流できる場面を設定。